

保護者の皆様

令和4年3月18日

椎葉村立尾向小学校
校長 藤原 裕司

第2回学校評価アンケート結果について(お知らせ)

保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、標題について、以下のとおりお知らせをいたします。たくさんのご意見、大変参考になりました。集計と分析を経て課題を明らかにし、課題解決に向けた取組の見直しや新たな実践について協議を進めているところです。次年度も引き続き、本校の教育活動のさらなる向上に向けて、職員一丸となって尽力してまいります。

つきましては、保護者の皆様の益々のご理解とご協力を、どうぞよろしく願いいたします。

◎ 改善傾向(評価の向上)の項目

No.	項目	考察
7	元気のよい返事	全校集会等で子どもたちに問題提起をして課題意識をもたせ、継続的に指導を行った。子どもたちの意識は高まってきており、今後は、できていない子への指導を行う。
12	家庭や地域の 願いを生かした 教育活動	多くのねぎらいやいたわりのコメントをいただいた。学校(職員)の日頃の取組を、保護者の皆様が好意的に見てくださっていることの表れであると捉えることができる。
13	情報提供 ホームページ/学校 だより/学級通信	学校ホームページの更新頻度の高まりやマチコミの利便性、迅速性を感じてくださる保護者が増えてきていることが分かる。今後も適時有効な情報提供を心がけていきたい。

△ さらなる改善が必要な項目

No.	項目	課題や今後の取組について
3	読書活動	10月以降、図書主任から新たな取組や保護者の皆様に向けた啓発など、十分な取組が施され、貸し出し冊数の増加など一定の成果は得られたが、ご意見から読み取れる課題(読書する姿が見えない)の解決を図りたい。
4	詩歌の暗唱指導や 新聞への投稿	詩の暗唱は朝の児童玄関前での朗読はしているものの、常時指導ができなかった。新聞への投稿は試みているものの掲載には至らなかった。次年度は、方法を変えて言語能力を育みたい。
6	あいさつ	保護者の皆様のご意見から浮き彫りとなった課題は、「学校外」や「個人差」の2点であることが分かった。子どもたちにも問題提起し、主体的に改善が図られるように取り組んでいきたい。

